

(事業計画書)

令和4年8月15日

令和4年度

土浦エコパートナー事業計画書

(報告先) 土浦市長

安藤 真理子 様

名 称 株式会社ジョイフル本田

所在地 土浦市富士崎一丁目16番2号

具体的な取組事項

項 目	具 体 的 内 容
省エネや地球温暖化対策活動	・ 不用時の照明消灯（継続実施） ・ 空調温度を天候や気温にあわせて調節（継続実施） ・ 省エネ、エコにつながる商品紹介を推進（継続実施）
公害や汚染の防止，ゴミの削減，リサイクルの推進	・ 不要な土の回収、再生（継続実施） ・ オフィスのペーパーレスの推進（継続実施） ・ 分別収集の強化および段ボール・金属・木材のリサイクル（継続実施） ・ 家電リサイクル、消火器、車バッテリー等の回収啓発（継続実施）
地域社会の環境保全のための取組 (例：ゴミ拾い，敷地内緑化，景観の保護，里山の保全)	・ 財団法人 霞ヶ浦水質浄化推進振興財団への協力 ・ 町内清掃行事への参加
社員への環境教育や啓発活動の実施	・ ゴミの分別、減量化および店舗周辺美化の意識教育（定期的な店舗廻り清掃・雑草処理）
その他（アピール事項など）	・ エコバッグ推奨（レジ袋削減）の取り組み（継続実施） ・ GX（グリーン・トランスフォーメーション）の取り組みスタート 別添資料参照



2022年7月5日

各 位

会 社 名 株式会社ジョイフル本田
代表者名 代表取締役社長 CEO
細 谷 武 俊
(コード番号 3191 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員
管理本部長兼経営管理部部長
大 内 健 司
(電話番号 029-822-2215)

ジョイフル本田が地域への再エネ供給までを目指す グリーントランスフォーメーション (GX) を開始！

～アイ・グリッド・ソリューションズと業務提携し、
カーボンマイナスを目指す次世代店舗「GX Store」を構築～

『必要必在』と『生活提案』で地域社会の喜びと夢を共創する」を企業ミッションに掲げ、出店地域との共創を目指す株式会社ジョイフル本田（本社：茨城県土浦市、代表取締役社長CEO：細谷武俊、以下「ジョイフル本田」）は、グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステナブルな世界の実現を目指す株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：秋田智一、以下「アイグリッド」）と2022年5月に業務提携し、国内初の次世代店舗「GX Store」（アイグリッドより商標出願中）を構築することで「GX推進カンパニー」への変革を図ってまいります。

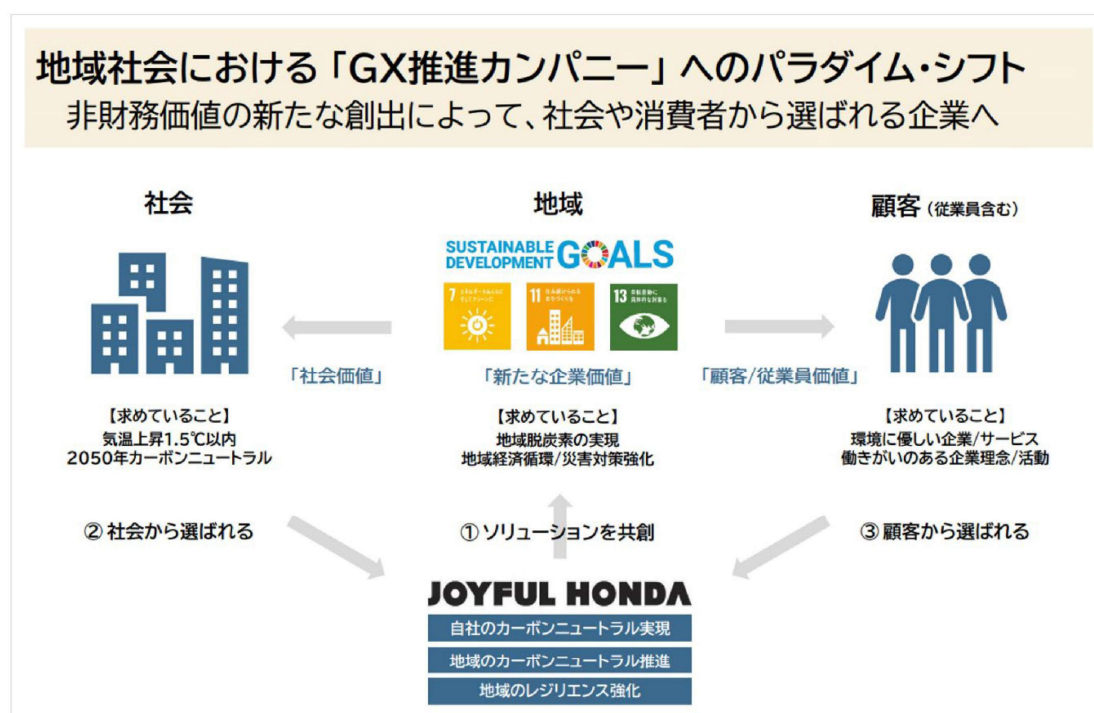
「GX Store」では自社店舗で使用する電気を100%再生可能エネルギーで調達するだけでなく、太陽光発電の余剰電力を店舗周辺地域に供給・販売したり、蓄電設備を導入して電気を備蓄したりと、店舗を中心にそのエリアのグリーンエネルギーの拠点づくりを行ってまいります。

ジョイフル本田とアイグリッドは、グリーンエネルギーへの転換により企業活動や社会経済の変革、成長につなげる「GX」を推進する業務提携によって、地域のカーボンニュートラルやレジリエンス強化といった新たな企業価値の創出を図ってまいります。



◆「GX推進カンパニー」としての地域共創

ジョイフル本田は中期経営計画（2022年6月21日～2025年6月20日）の基本方針の一つとして、「SDGsのソリューションを地域社会と共創」を掲げ、地域社会における「GX推進カンパニー」へのパラダイム・シフトを目指しています。ジョイフル本田が目指す「地域との共創」とは流通・小売りでの共創に止まらず、SDGsの分野における「GX」の推進という企業に求められる責任を果たし、地域貢献していくことです。そのためには自社および地域のカーボンニュートラルの実現、レジリエンス強化に向けて、中長期的なGX計画策定やグリーンエネルギー導入といったアクションが必要となることから、流通小売業における豊富な実績と統合的なGXソリューションを提供するアイグリッドとの業務提携に至りました。



※ジョイフル本田 中期経営計画(2023～2025年6月期)より抜粋

◆超大型店ならではの「GX Store」構築

ジョイフル本田は今後アイグリッドとの業務提携により、アイグリッドが所有する卓越した技術である太陽光発電システム（オンサイト、カーポート等）やエネルギーマネジメントシステム、大型蓄電池、グリーンEV充電サービスといったGXソリューションを段階的に導入してまいります。それにより、再エネ創出量がGHG（温室効果ガス）排出量を上回る“カーボンマイナス”を目指し、店舗施設で生み出されたグリーンエネルギーを地域にめぐらせる次世代店舗「GX Store」の構築を行ってまいります。店舗の屋根、駐車場（カーポート）等の全面に太陽光パネルを設置し、店舗だけでは消費しきれない太陽光発電の余剰電力を需給調整し、地域の電力利用者に供給することは、超大型店を展開するジョイフル本田ならではの取り組みです。

※2022年内での展開に向け候補店舗の選定や工事計画の策定など、具体的なプロジェクトを現在進行中です。実施内容の詳細が決定次第、改めてお知らせいたします。



※「GX Store」は通常時に止まらず、災害時の地域における防災拠点になることも視野に入れての展開です。

◆GX計画策定と実行に向けて

ジョイフル本田はGX計画策定と実行のために、アイグリッドのGXマネジメントサービスを導入いたします。GXマネジメントサービスでは、スコープ1・2・3のGHG（温室効果ガス）排出量の可視化やカーボンニュートラルに向けたマイルストーンおよび目標設定を行い、具体的なGHG排出の削減計画を策定いたします。計画策定後はGHG排出量を削減するソリューションを導入するなど、GX実行のためのモニタリングシステムによるデータ管理を行い、外部環境の変化に合わせた定期的な計画見直しにより実効性を高めてまいります。また、ステークホルダーへの情報発信や気候関連財務情報開示タスクフォース（以下「TCFD」）等に対応した情報発信に努め、GXに関する社会とのコミュニケーションを深めてまいります。



※アイグリッドが提供し、ジョイフル本田が導入するGXマネジメントサービス

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、東京証券取引所のプライム市場に上場する企業には、TCFD提言と同等の情報開示が義務付けられるなど、企業は自社だけでなくサプライチェーン全体でのGHG排出削減への対応が求められています。ジョイフル本田はアイグリッドとの業務提携によりサプライチェーン（スコープ3）を含めたGHG排出量の把握や削減に取り組んでまいります。

■株式会社ジョイフル本田について

ジョイフル本田は『必要必在』と『生活提案』で地域社会の喜びと夢を共創する」を企業ミッションに掲げ、「国内No.1の“Living Space Innovator ®” 企業となる」ことを目指す総合流通業。大規模小売店 17店舗、専門小売店 6店舗を展開。

社 名 : 株式会社ジョイフル本田
本 社 所 在 地 : 〒300-0813 茨城県土浦市富士崎一丁目 16 番 2 号
代 表 者 : 代表取締役社長 CEO 細谷武俊 (ほそや たけとし)
設 立 : 1975 年 12 月 15 日
会 社 H P : <https://www.joyfulhonda.com/>

■株式会社アイ・グリッド・ソリューションズについて

アイ・グリッド・ソリューションズは、仮想発電所 (VPP) 事業、エネルギーマネジメント事業、電力供給事業を通じた脱炭素ソリューションを統合的に展開するエネルギーサービスプロバイダー。グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステナブルな世界の実現を目指します。

環境省 第9回グッドライフアワード 環境大臣賞 最優秀賞受賞

社 名 : 株式会社 アイ・グリッド・ソリューションズ
本 社 所 在 地 : 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-7-4
代 表 者 : 代表取締役社長 秋田智一 (あきた ともかず)
資 本 金 : 3,530 百万円 (2022 年 6 月 28 日 時点) ※資本剰余金含む
従 業 員 : 100 名
設 立 : 2004 年 2 月
会 社 H P : <https://www.igrid.co.jp/>
オウンドメディア「グリラボ」: <https://gurilabo.igrid.co.jp/>

報道関係者様からのお問合せ先

株式会社ジョイフル本田 総務部 広報・IR課
担当: 本間、渡邊
TEL: 029-822-2215 (代)

以 上